

News Release

平成 30 年 10 月 9 日
株式会社日本政策投資銀行

三好食品工業（株）に対し、 「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」および 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施 -福岡県の食品製造業では初の DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付の取得-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、三好食品工業株式会社（本社：福岡県田川市、代表取締役：三好兼治、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ 健康格付」という）および「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、従業員への健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

また、「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。九州支店では、「独自の成長戦略を有する地場企業の競争力強化」をテーマの一つとして、北部九州エリアの企業に対して、情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

当社は、九州地区トップクラスの生産設備を有する豆腐等大豆加工食品の製造販売会社として、安定した製品供給力と高度な品質管理体制を通じ、業容を拡大させております。また、自社従業員の健康増進と働きやすい職場環境づくりにも積極的に取り組んでおり、食分野における九州を代表する企業として、地域経済の活性化に貢献しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 総務部担当者を中心としたきめ細やかな対応により、健康診断・二次検診の実施率が 3 期にわたってほぼ 100%で推移している点
- (2) 女性特有の傷病への対策としてマンモグラフィ検査を 2 年に 1 度、会社全額負担で実施していることに加え、今後は前立腺がんの検査についても導入を検討しており、重症化予防に積極的に取り組んでいる点
- (3) 白鳥工業団地および望岳台の両拠点において安全衛生委員会を設置し、トップマネジメント参加の下、リスク低減措置に継続的に取り組んでいることに加え、朝礼での共有等を通して全従業員への再発防止策の周知を徹底している点

なお、福岡県の食品製造企業における「DBJ 健康格付」取得は今回が初めての事例となります。

News Release

また、当社は、今般の新工場建設により、さらなる品質管理体制の強化および生産能力拡充を通じた顧客基盤の拡大に加え、製造工程の効率化・省力化による、残業時間の圧縮等、従業員の労働環境改善を企図しています。本件は、当社のこのような取り組みが、九州地域の重要産業である食分野のさらなる成長ならびに地域雇用機会の創出等に貢献することから、「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組み、および地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 業務課 電話番号 092-741-7736